



プログラムについて

世界銀行では1987年以降、日本政府による世界銀行への拠出により、日本／世界銀行共同大学院奨学金制度(JJ/WBGSP)を運営しております。このプログラムは主として開発途上国の人々を対象としておりますが、そのプログラムの一部として、将来世銀などの開発金融機関や日本の国際的NGOでの活躍を目指す日本人のための枠を設けております。2011年度(2012年3月31日締切り)は15名程度(レギュラー・プログラム約10名、NGOプログラム約5名)の日本人に奨学金が支給される予定です。

◆ レギュラー・プログラムの応募資格 ◆

大学院卒業後、世銀などの開発金融機関を目指す方が対象です。奨学金の支給年数は最大2年間です。

- 応募の際に32歳以下であること
- 開発関連分野(経済、金融、農業、公共衛生、資源管理・環境、教育等)で修士課程或いは博士課程に応募すること
- 開発関連分野で少なくとも2年間の職歴があること

◆ NGOプログラムの応募資格 ◆

大学院卒業後、日本のNGOで国際的な活躍を目指す方が対象です。奨学金の支給年数は最大2年間です。

- 応募の際に40歳以下であること
- 開発関連分野(NGOマネジメント学等が望ましい)で修士課程或いは博士課程に応募すること
- NGOで少なくとも2年以上の職歴があること

両プログラムとも応募締切りは2012年3月31日です。



奨学金でカバーされるもの

学費、生活費、渡航費、医療保険が対象となります。

奨学金に関するFAQ

Q1. 留学先(国)に制限はありますか？

A1. 世銀の加盟国に所在する大学が対象です。

Q2. 日本の公務員や政府関係機関職員及び世銀グループの職員は対象となりますか？

A2. 対象となりません。

Q3. レギュラー・プログラムで博士課程に応募した場合、学位取得には2年以上かかると思いますが、奨学金の延長は可能ですか？

A3. できるだけ多くの方に機会を持ってもらうため、奨学金の支給期間は2年間と決まっていますので、それ以上の延長はできません。

Q4. レギュラー・プログラムでは、開発関連分野で2年以上、NGOプログラムではNGOで2年以上の職歴が必要となっていますが、具体的にどのような経験が重視されますか？短期間のボランティアなども含まれますか？また、途上国での経験は必ずなくてはならないものですか？

A4. 開発途上国に関する経済開発、環境、都市・農村開発、教育、保健、農業等の各分野に関する事項に実際に携わっていることが重視されます。このような分野のボランティア活動も含まれます。必ずしも途上国現地での経験が必要ということではありませんが、世銀グループで生かすことができる職務経験を有していることが重視されます。



応募方法

奨学金申請用紙は下記ウェブサイトから直接ダウンロードしてご入手下さい。<http://www.worldbank.org/wbi/scholarships/application/overview.html>
その他、奨学金に関するご質問は奨学金事務局または東京事務所に
(可能な限り電子メールにて) ご連絡を頂きますようお願い申し上げます。
なお、申請用紙は全て英語表記となります。

奨学金ウェブサイト

<http://www.worldbank.org/wbi/scholarships/>

日本人向け特別枠ページ

<http://www.worldbank.org/wbi/scholarships/japanesenationals>

世界銀行ワシントン本部 奨学金事務局

The World Bank Institute
The JJ/WBGSP Secretariat MSN J4-402
1818 H. St. NW, Washington, DC 20433 USA
Tel: (202) 473-6849
Fax: (202) 522-4036
Email: jjwbgs@worldbank.org

世界銀行東京事務所

〒100-0011
東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 10 階
Tel: (03) 3597-6650
Fax: (03) 3597-6695
電子メール: ptokyo@worldbank.org (日本語可)

日本 / 世界銀行 共同大学院奨学金制度

日本人向け特別枠
2012 年度募集要項

